

ふれあい通信

今年は新型コロナウイルス感染症に始まり、コロナに振り回された1年であったのではないかと思います。各種団体の行事やイベントのほとんどが延期や中止となり、私たちの行動範囲が狭められ、自肃ムードが漂いました。行政サービスの面でも大変ご不便をおかけしたのではないかと思っています。

教育現場でも影響が出ました。休校に伴い授業の遅れが心配されましたが、学校の努力もあって取り戻しつつあると聞いています。運動会も日帰り修学旅行も実施され、子どもたちの思い出に残る行事ができたことに気が休まる思いがしています。

ここに来て感染拡大に歯止めがかからず、感染者が過去最多を更新しています。これまで不要不急の外出を控えるとともに、「3密」を避け、マスク着用や手洗いなどの新しい生活様式を取り入れての生活に切り換えてきました。感染拡大の原因はいろいろと言われていますが、経済活動とのバランスが難しいようです。ワクチンや治療薬の早期実用化が待たれるところですが、今は一人一人が新型コロナウイルス感染症の恐ろしさを再認識し、その対策をしっかりと実行することが、何よりも大事であると思っています。



長南町長
平野 貞夫

さて、9月議会において庁舎建設実施設計の補正予算が可決されました。現庁舎は老朽化が著しく耐震性にも欠けることから、耐震化を図り、防災拠点としての機能を確保するため、数年前から庁舎の建替えを検討してきたところです。

私は将来の人口減少と財政事情を考慮し、簡素で合理的な庁舎でいいと思ってます。そこで国の財政支援を受けるべく、実施設計予算を計上し、10月に事業執行したところです。建物の詳細についてはこれからですが、いろいろとご意見をいただきながら、町民の皆さまが利用しやすい施設にしたいと考えています。

師走に入り何かとお忙しい日々が続かとは思いますが、皆さんにはくれぐれも健康にご留意いただき、良いお年をお迎えいただきたいと思っています。

SADA[◎]
No.37